



元気とタイムリーな情報を提供する

# 五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成29年06月05日 第822号「週刊五十嵐レポート」

## 自分の居場所

「弱者の戦略」(新潮選書/稲垣栄洋)によると、生物の世界の法則では、ナンバー1しか生きられないとされている。競争があらゆる生物の間で繰り広げられ、その結果ナンバー1しか生きられない。厳しい掟がある。しかし、同じ水槽の中でも棲んでいる世界が異なれば、競い合う必要もなく、共存することが可能である。生態学の分野では「棲み分け」と呼ぶ。

同じような環境に暮す生物どうしは、激しく競争し、ナンバー1しか生き残ることコトができない。しかし暮す環境が異なれば、共存することができる。自然界に存在している生物は、他の生物と少しずつ生息環境をずらしながら、自分の居場所を作っている。

戦略社長塾小岩校に参加されている社長の話。「近々、同業者の老舗企業が廃業する。西日本から大企業が関東に進出して、事業領域が同じだった。そのため、老舗企業が年々売上が減少していった(30億円以上だったのが数億円まで減少)。倒産ではないので取引先に迷惑をかけない分、よかったのだが。まさに『弱者の戦略』に書かれている通り、同じ環境ではナンバー1しか生き残れない。我々も『棲み分け』できるように日々戦略を考えないといけない」。

主力商品が衰退期にさしかかったときや、強い競争相手が出現したとき、事業領域の転換や業種転換に成功した会社は100社中3社ほどと言われている。成功率は3%。新しいことをするのに時間がかかる。少なくとも3年~5年先行して手を打つ必要がある。そのためには常に「お客を知り(57%)、敵を知り(29%)、自社を知る(14%)」こと。

戦略社長塾小岩校に参加された社長曰く、「3年前に、このように勉強会に参加されて、経営戦略を学んでいたら、事業領域を変えることができただろう。そうすれば廃業しないで済んだはず」。

狭い領域(ニッチ)で1番になる(居場所の確保)。

これが生き残り対策。

ちょっと  
気になる出来事

土曜日に家族4人で亀有アリオに映画を見て行った。バスと電車に乗って行くなら、タクシーで行こうということになった。

タクシー代は1600円。1人当たり400円なのでタクシーの方が正解。

車中でドライバーと会話。ドライバーはキャリア40年の71歳。大通りは通らず、抜け道の裏通りを走る。元気で仕事ができる幸せ感がこちらにも伝わってくる。会社では76歳のドライバーもいるとのこと。

目的地に着いて、うちのかみさんがお金を払うことに。お金にシビアな  
かみさんが「楽しい時間をありがとう」と言って、2千円を渡し、「残りは  
栄養ドリンクでも買ってください」と言った。

こんなもともあるんですね。

ここに「商売の妙」がありますね。



一口メモ  
知識

## 社会的責任の目標

企業にとって、社会との関係は、自らの存立に関わる問題である。企業は、社会と経済の中に存在する。ところが組織の中にいると、自らの組織が真空中に独立して存在しているように考えてしまう。マネジメントも、自らの組織を内部から眺めてしまう。

組織は社会と経済の創造物。社会や経済は、いかなる組織も一夜にして消滅させる力を持つ。組織は、社会や経済の許しがあって存在する。

社会性に関わる目標は、組織の戦略としなければならない。自らの組織に対して責任があるために、必要とされる目標である。

P.F.ドラッカー 「チェンジ・リーダーの条件」より

「戦略社長塾東京」小岩校 毎週日曜日 午前10時~12時

「戦略社長塾東京」小岩校 毎週水曜日 午前10時~12時

「戦略社長塾東京」銀座校、武蔵村山校、豊岡校 開講中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 i-daruma@igarashireport.com

